

連結できるflattyベンチ S

【組立・取扱説明書】

JAN : 2200256 420067

「安全上のご注意とお願い」

要保管

この組立・取扱説明書は必ず保管してください。

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を末永く安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱・組立説明書を最後まで読み、正しくご利用いただけますようお願い申し上げます。
なお、お読みになった後も、お使いになる方がいつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。本来の用途以外でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については責任を負いかねますのでご了承ください。

警告

- 本製品はDIY製品です。部材や金具の追加等の加工についてはお客様の責任でお願いしておりますので、改造や加工については責任を負いかねます。
- お子様だけのご使用は絶対にしないでください。隙間に指が入ったり、転倒したりする思わぬケガの危険があります。
- 本製品は、一般家庭での使用を目的としたものです。公共および商業施設での使用はご遠慮ください。
- 飛び乗ったり、本製品の上で飛び跳ねたりしないでください。思わぬケガの危険があります。
- 本製品に乗る、もたれる、踏み台がわりに使用する等の行為はおやめください。ケガなどの原因となります。
- 水平な場所に設置してください。水平ではない場所での使用は転倒し、ケガや破損の恐れがあります。

使用上の注意

- ボンドを使用しての組立後は解体出来なくなりますので、あらかじめ設置場所に合わせて構想を練っていただき、上手く連結パーツと一緒に組み立ててご使用ください。
- 危険な場所や通行の邪魔になると思われる場所での使用はおやめください。
- 座った状態で商品を傾けないでください。破損や事故の原因となります。
- 片寄った座り方をしないでください。転倒の恐れがあります。
- 移動の際は引きずらないようにしてください。商品や床が傷つく場合があります。
- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 本製品は屋内用です。屋外での使用はおやめください。
- 屋内でも水のかかる場所、湿気の高い場所への設置は避けてください。
- 火気の近くに設置しないでください。引火や熱変形する恐れがあります。
- 設置する床面がフローリングや畳等のキズが付きやすい場所の場合は、カーペット等を敷くか、脚部に保護材をつけてご使用ください。床・畳へのキズの原因になります。
- ご使用前にネジにゆるみがないか確認のうえ使用してください。また時々ゆるみが出てないか確認してください。

お手入れ方法

- 天然木製品ですので、年月を経るにしたがって紫外線を吸収し、変色が起こることがあります。あらかじめご了承ください。
- 日常のお手入れは、乾いた柔らかい布で乾拭きし、濡れ雑巾でのお手入れは避けてください。
- 湿気が多い場所ではカビ等の発生が考えられますので、十分換気をしてください。

必要な道具

- ・プラスドライバーまたは電動ドライバー
- ・ゴムハンマー
- ・木工用ボンド



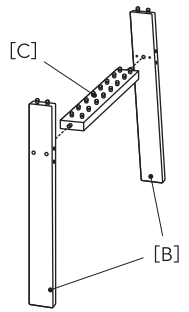
部品明細

[A] 上板 ×4 85mm × 480mm	[B] 足 ×4 58mm × 461mm
[C] 足棧 ×2 58mm × 411mm	[D] 肘掛 ×2 58mm × 465mm
[E] 振れ止め ×2 (ロゴ入りは1本) 58mm × 425mm	[F] 接合金具 ×4
[G] コースレッド (3.8×51mm) ×12	[H] ビス (2.7×20mm) ×16

組立方法 ※連結パーツを使用する場合は、連結パーツの組立方法を先にご覧ください。

1

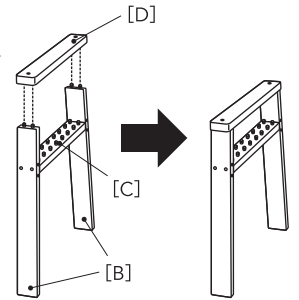
- [B] 足と [C] 足棧を組みます。
まず [B] 足のダボ穴にボンドを適量付けます。
[B] 足のダボ穴を内側に向かい合わせ、
[C] 足棧のダボを上にした状態で差し込みます。



※安全性・強度アップの為、必ず別売の木工用ボンドを使用してください。
※ボンドを使用しての組立後は解体できなくなりますので、あらかじめ設置場所に合わせて構想を練っていただき、上手く連結パーツと一緒に組み立ててご使用ください。

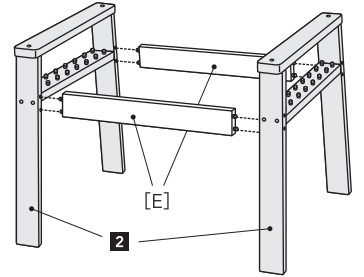
2

- 1で組んだパーツの上に [D] 肘掛を付けます。
[D] 肘掛の2つつ空いているダボ穴にボンドを適量付け、組み合わせます。
これを2セット作ります。



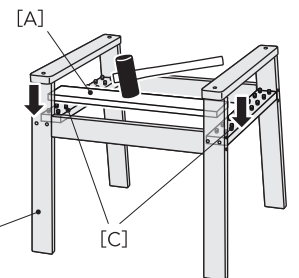
3

- 2で組んだパーツを2つ並べてその間に [E] 振れ止めをはめます。



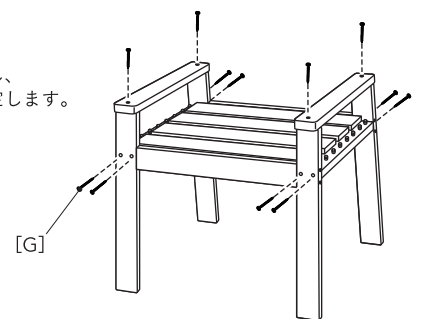
4

- [A] 上板のダボ穴にボンドを適量付けます。
3で作った足部の [C] 足棧のダボに [A] 上板のダボ穴を合わせ、ゴムハンマーで叩いてはめ込みます。
4枚すべての上板をはめ込んだら、ボンドが乾くまで約2時間養生します。



5

- ボンドが完全に乾いたのを確認し、[G] コースレッドで12箇所固定します。



6

- 最後に [B] 足と [E] 振れ止めに4箇所内側から [F] 接合金具と [H] ビスで固定し完成です。

